



【校訓】 元気で明るく きまり正しく 根気よく  
【学校教育目標】 にこにこ笑顔 わくわく楽しい学校 —共学 共育 共創—

【研究主題】 対話を通して考えを広げ、深める子どもの育成  
～つながる声が再考を生む 学びを楽しむ授業づくりを通して～

めざす子ども姿

- ① 温かい雰囲気や仲間を大切に、仲間との対話を通して楽しみながら学習に向かう姿【学習を楽しむ】
- ② 仲間の意見を受け止め、比較・関連付けながら自分の考えを更新(更深)し、学びを深める姿【思考の深まり】



対話を生み出す授業作り

- 主体的に考える問いづくり
- 対話を生み出す課題の設定
- 思考の変化を振り返る活動の充実
- 根拠を意識した話し合い活動の設定



対話を深める学習スキルの育成

- 対話スキルの育成・向上
- 思考の可視化
- 思考ツールの活用

対話が根付く 学級・学校文化づくり

- 対話のルール・話し合いの型
- 朝の会での交流
- 学級内 GWT
- 児童が主体の活動の充実 (委員会・クラブ・異学年交流)
- 小さな道徳の実施
- 座席配置の工夫
- 教職員の対話的校内研修
- 家庭・地域との協同

仮説

- ① 互いを尊重し合う温かい学級風土をつくり、対話を楽しめる活動を授業に組み込めば、対話を通して学ぶことを楽しむ姿が育つだろう
- ② 児童の意見を可視化し、対話スキルを活用する場面を設定すれば、児童は、仲間の意見を手掛かりに自分の意見を再構築し、対話を楽しむとともに、学びを深める姿勢が育つだろう

教師の願い

- 意見をもってそれをつなげて学びにしてほしい
- 仲間の意見から考えを深めてほしい

地域の願い

- 人とのつながりを大事にしてほしい
- コミュニケーション力をつけてほしい